



ニュースリリース

2012年3月30日

株式会社 セキュリティリサイクル研究所

セキュリティリサイクル研究所が NRI セキュアテクノロジーズと
クラウド型秘密分散技術を活用したデータ管理サービスで提携を発表

機密文書の総合管理サービスを提供する株式会社セキュリティリサイクル研究所（東京本社；中央区八丁堀、代表取締役・北村慎一、以下 SRI）は、情報セキュリティサービスの NRI セキュアテクノロジーズ株式会社（本社；港区東新橋、代表取締役・増谷 洋、以下 NRI セキュア）と、クラウド型秘密分散技術を活用したデータ管理サービス **SecureCube / Secret Share** で提携することを発表いたしました。

サービス連携の内容

NRI セキュアのクラウドを用いた秘密情報の分散保管 **SecureCube / Secret Share** を採用し、WEB 文書管理システムである（SRI WEB）に NRI セキュアのシステムを組み込み・開発。システム連携の第一弾として、契約書原本・電子データの一元管理が可能な「SRI クラウド for 契約書管理」をリリース。今後、共同でのセミナー開催や展示会出展などを実施し、年内に 50 社の採用を見込んでいます。

<SRI 契約管理システムと SecureCube / Secret Share の連携>

今後予測される災害リスクの対応のため企業は BCP（事業継続計画）やコンティンジェンシー・プランの策定が急務となっています。事業継続を行うためにリスク分散が必要となり、重要文書は外部へ保管するニーズが高まっています。

原本の管理・保管をセキュリティリサイクル研究所が行い、SRI クラウド for 契約書管理に登録される電子データは、自動的に分散された情報を格納する各ファイルに分けられ、日本全国の複数のデータセンターに分散保管されます。分散保管される個々のファイルは非重要情報化されているため、ひとつの断片からは元情報は類推できません。また、仮に分散ファイルの一部が取得できなくてもデータの復元が可能です。大災害で一部のデータセンターが被災した場合でも、ほかのデータセンターにあるデータで復元が可能となります。これらのデータの分散化や復元はシステム側で自動処理されるため、お客様は SRI クラウドよりブラウザ経由でデータの閲覧・ダウンロードが可能です。

< SecureCube / Secret Share について>

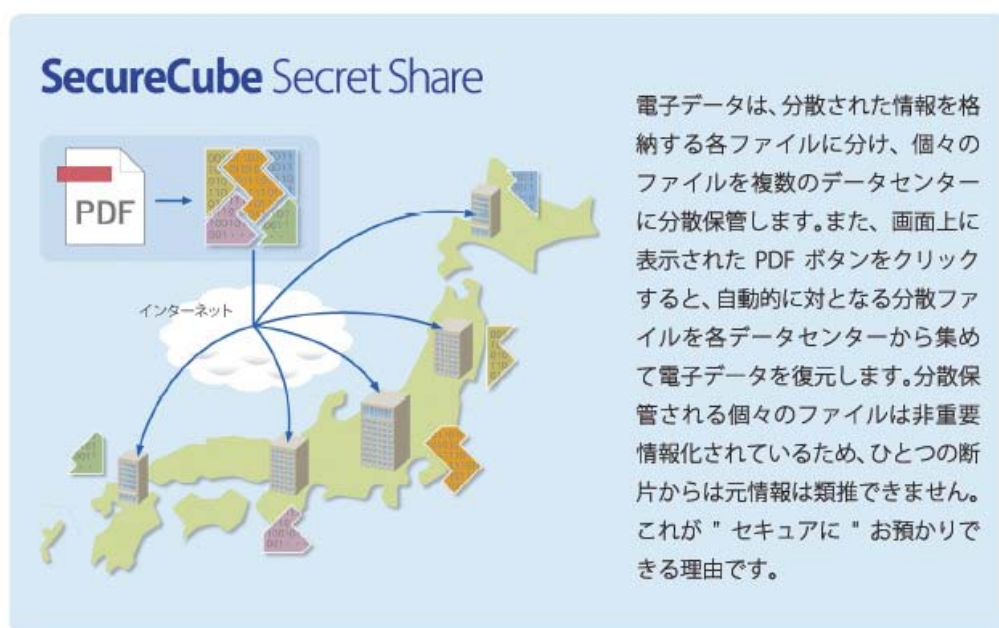
[どこまでも安心・安全！な理由]

- ・預けるデータは非重要情報化されている
- ・万が一分散ファイルの一部を盗まれても問題にはならない
- ・保管場所が複数拠点に分かれている

- ・分散ファイルの一部だけ取得できない場合にも復元が可能である
- ・バックアップとしても使える

[とにかく簡単！な理由]

- ・システム構築や運用の手間が省ける
- ・誰でもすぐにサービスの利用を開始できる
- ・通常のファイル操作と変わらない
- ・手元に重要情報を持つ必要がない
- ・時間と場所を選ばずに必要な情報を取り出せる



<契約書のクラウド管理セミナーの開催>

本サービスのリリースに合わせ、SRI は NRI セキュアテクノロジーズと共同でセミナーを開催します。

日時 2012年4月19日(木)・4月25日(水) 15:30~17:30 (開場・受付開始 15:00)

会場 NRI セキュアテクノロジーズ株式会社 本社オフィス プレゼンルーム

〒105-7113 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター13F

内容 クラウドを利用した契約書の管理革命

対象 契約書管理に携わっている総務、法務部門、社内データ管理を担当されているシステム部門向け

*セミナー詳細については、以下のセミナーご案内のホームページをご覧ください。

http://www.sri-net.co.jp/seminar_12041925.html

< サービス・セミナーに関するお問い合わせ先 >

株式会社セキュリティリサイクル研究所

URL : <http://www.sri-net.co.jp>

担当 : 営業統括部 山口・平野

TEL : 03-3551-5711

Email : sri-sales@sri-net.co.jp

< 本件に関する報道関係お問い合わせ先 >

株式会社セキュリティリサイクル研究所

担当 : 営業統括部 常務取締役 北村 真

TEL : 03-3551-5711

※NRIセキュアテクノロジーズ、SecureCube / Secret Share は、株式会社野村総合研究所の登録商標です